

発 言 通 告 書 要 旨 (1枚目/全2枚)

氏 名 荒 谷 啓 一

| 発言番号 | 発言事項及び発言要旨 | 備 考 |
|------|---|-----|
| 1 | <p>海と山のトレイルレースについて</p> <p>市内では、4月、6月にそれぞれ地形の特徴を生かした2つのトレイルレースが開催されている。越前加賀海岸国定公園周辺をコースとする初心者向けの「加賀海岸シーサイドトレイルラン」と、富士写ヶ岳、大日山、鞍掛山などの上級者向け山岳コースの「OSJ山中温泉トレイルレース」である。海と山の対照的な2つの大会がある自治体は全国的にも珍しく、OSJ山中温泉トレイルレースは今年、日本で初めて世界大会の予選会の候補となり、フランスと香港の担当者がコースを試走した。</p> <p>両大会とも市は側面的支援だが、市長はこれまでどちらもスターターを務めたことがあり、先日は台湾で参加を呼び掛けるなど、これぞ加賀市という魅力を大いに発信できる大会と考えるが、市の今後の取り組み方について、所見を問う。</p> | |
| 2 | <p>大聖寺川の清流について</p> <p>今年9月に高知市で開催された「第24回清流めぐり利き鮎会」で大聖寺川支流のアユが、全国54名川の中で、2度目の準グランプリを獲得し、日本最後の清流とも呼ばれる高知県の四万十川より高い評価を得た。本大会の目的は、美しい河川環境を守ることであり、大聖寺川漁業協同組合は山中温泉観光協会にも加盟し、観光客や釣り人の増加を図るため、河川環境の整備や水質浄化に一層取り組んでいる。</p> <p>ダムの建設や生活排水による汚染で河川環境は変わったが、徐々に改善されている。これをさらなる契機とし、市としても下水道の加入促進や流域ゴミの排除などをはじめ、県とも連携し、この「全国屈指の清流」のアピールと環境整備に取り組むべきと考えるが、所見を問う。</p> | |
| 3 | <p>合葬墓について</p> <p>昨年の9月定例会で、今後の合葬墓の設置についての質問に対し、「設置に対するニーズを把握するため、来年度にはアンケート調査を実施したい」との答弁であった。</p> <p>この夏に予定どおり実施されたアンケート調査の結果報告と今後の方針について問う。</p> | |
| | | |

発 言 通 告 書 要 旨 (2枚目/全2枚)

氏 名 荒 谷 啓 一

| 発言番号 | 発言事項及び発言要旨 | 備 考 |
|------|--|-----|
| 4 | <p>幼児教育の質向上事業について</p> <p>本定例会補正予算主要事業等の概要では、「日々の保育記録の保護者へのアプリを通じた共有や、小学校への保育記録の共有を随時可能にすることで、・・・大人たちがよりよい保育のために対話する循環が作られる」などの事業イメージが示されているが、具体的な例で現状との比較を示せ。</p> <p>また、W i - F i 環境が未整備の保育園への対応も併せて問う。</p> | |
| 5 | <p>(1) 山中温泉地区の一連の整備事業について 加賀依緑園について</p> <p>本定例会に、株式会社リナシェンテを指定管理者に指定する議案が提出されているが、その決定理由とオープンまでの予定を問う。</p> <p>(2) 山中温泉ゆけむり健康村について</p> <p>株式会社リナシェンテは、山中温泉ゆけむり健康村の再生に向け現在、協議が進められている交渉権者でもある。9月定例会では、概算事業費の市の負担分と、施設は譲渡か売却かの2つの懸案事項の解決が大前提であり、予算編成時期を踏まえた11月頃をめどに方針を決定したいとのことであったが、進捗状況はどのようになっているのか。</p> <p>(3) (仮称) 菊の湯広場と(仮称) 湯の本広場について</p> <p>整備が進められている両広場の名称の公募結果を問う。</p> | |
| 6 | <p>(1) 「市民の役に立つ所」市役所に対する改善提言について 昼休みの消灯について</p> <p>別館2階、4階の部署はほぼ全面消灯状態で、昼休みにしか来庁できない方にとっては、中に入りにくい状態であるため、受付カウンターの上だけでも照明を点灯してはどうかと考えるが、所見を問う。</p> <p>(2) 混同しやすい部署名について</p> <p>機構改革や部署名変更が多く、定着しにくい中、「推進」、「振興」、「交流」等の入った部署名では、他の部署名と混同しやすく、書類等に記載する場合も間違いやすい。そのため、部署名を簡潔化にし、イメージしやすいものにしてはどうかと考えるが、所見を問う。</p> | |